グランシップ企画事業 11〜12月のチケット発売開始情報

2026年9月の情報です。内容等変更となる場合があります。チケット購入、公演・イベントへご来場の際には、必ずグランシップホームページで最新情報をご確認ください。

第2期グランシップ登録アーティスト 羽ばたきコンサート

2027年2/23(火・祝)
中ホール・大地
一般1,500円、こども・学生500円
一般発売 11/22(日)〜

フィオリーネ

Flautie

フルートアンサンブルBouquet

グランシップ寄席〜五街道雲助一門会〜

2027年3/13(土) 昼の部14:00〜／夜の部18:00〜
11階 会議ホール・風
一般4,800円、こども・学生1,000円
友の会先行販売 12/20(日)〜
一般発売 12/27(日)〜

五街道雲助

桃月庵白酒

隅田川馬石

TICKET

グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。(ご購入の際には、友の会へのご入会がお得です。)

グランシップWEBサイトから

https://www.granship.or.jp/visitors/
https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/

パソコンまたはスマートフォンで、グランシップWEBサイトのトップページの「チケット購入」から、空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)

チケットの受取
コンビニ(セブン-イレブン、ファミリーマート:手数料無料)
郵送(送料430円)、電子チケット(手数料無料)、グランシップチケットセンターが利用できます。
(予約日から7日以内)

お電話で

グランシップチケットセンター
TEL.054-289-9000(10:00〜18:00)※休館日を除く

チケットの受取 コンビニ(ファミリーマート:手数料無料)
郵送(送料430円)、グランシップチケットセンターが利用できます。
(予約日から7日以内)

グランシップチケットセンター窓口で

グランシップ内チケットセンター窓口(10:00〜18:00)※休館日を除く

チケットの受取 お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡しします。

施設利用料金改定のお知らせ

「静岡県コンベンションアーツセンターの設置及び管理に関する条例」の改正に伴い、令和8年(2026年)7月1日利用分から、施設利用料金を改定いたしました。
新料金についてはこちらをご覧ください ▶

PRESENT 『GRANSHIP』vol.47 読者アンケートプレゼント

観世能楽堂オリジナル鶴亀巾着袋

2名様

「GRANSHIP」Vol.47のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、観世能楽堂オリジナル鶴亀巾着袋を2名様にプレゼントいたします。グランシップHPの申込フォーム、またはメール・郵便はがきで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りください。

[1] 今号でよかった記事は? [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。
アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。
尚、頂いた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。
締切は2026年11月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛先 〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号
グランシップマガジン「GRANSHIP」vol.47 プレゼント係

メール宛先 info@granship.or.jp
(件名に、「GRANSHIP」vol.47 読者アンケート係 とご記入ください)

グランシップHPの専用申込フォームはこちら

GRANSHIP SUPPORTER

グランシップでは、スタッフと共にグランシップの運営を支えるボランティアスタッフ約120名が「グランシップサポーター」として活躍中! 今回は撮影部門サポーターによる「グランシップサポーター写真展」開催の様子をお伝えします。

撮影部門サポーターならではの視点で切り取られた作品を紹介する「グランシップサポーター写真展」を8/1(土)〜8/23(日)に開催しました。今年は、同時期に行われた「わくわく!どきどき!ダンボールおばけらんど」にちなみ、普段と異なるグランシップの怪しげで不思議な一面を捉えた写真も並びました。今回お披露目した写真は文化情報コーナー通路にて、2026年度末まで二期に分けて展示します。写真展をご覧いただけなかった方も、ぜひこの機会にお立ち寄りください。

編集後記

静岡を舞台に幕を開ける新作能「青淵」では、激動の時代を生きた徳川慶喜公と渋沢栄一の葛藤や志が描かれます。徳川家をはじめとする時代を築いた人々の足跡が多く残る静岡県。県が誕生し150周年を迎えた今、身近な史跡や博物館などに足を運び、地元の歴史や文化にあらためて触れてみてはいかがでしょうか。